

学びの探究化・STEAM化 WGにおける教員養成に関わる課題

- 探究の指導者・伴走者には、以下のような経験・マインド・スキルが重要
 - 自身が「探究」する経験を積み、それを抽象的な枠組みとしてとらえること
 - エッセンシャルクエスチョン（本質的な問い）を身に着けること
 - 科学的な探究（≒研究）の作法を習得することが必要
 - 生徒と一緒に探究するマインドが必要
 - どのような生徒にも探究が必要だというマインドが必要
- 学校の先生方を探究の指導・伴走ができるように育成することが必要
 - 単発の教員研修では、上記のような資質・能力を育てることは容易ではないため、**教員養成課程・教職大学院の見直し**が必要

第2回WG事務局資料より

学修者本位・単位の
実質化

探究を支える教員の
・経験
・マインド
・スキル

× 安直な単位数増・必修化

教員養成の
専門職としての
高度化

高等教育改革の動向

- 「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン」（H30/2018）
- 変化を受容し、ジレンマを克服しつつ、更に新しい価値を創造しながら、様々な分野で多様性を持って活躍する人材の育成
- 学修者本位の教育・単位の实質化・学習成果の可視化

教員養成の原則

「大学における教員養成」「開放制の教員養成」
→幅広い視野と高度の専門的知識・技能を兼ね備えた多様な人材を広く教育界に求める



「総合的な学習の時間」の創設
⇒「総合演習」の設置（H10/1998）



教員として必要な資質・能力を確実に身につけさせる「教職実践演習」「教職大学院」「免許更新制」（H18/2006）



学び続ける教師像の確立（H24/2012）



学校インターンシップ・総合的な学習の時間の指導法・教職課程コアカリ（H29/2017）



「情報通信技術を活用した教育の理論及び方法」（1単位必修）・情報機器の操作とデータサイエンスの選択履修（R3/2021）



教職課程の質保証ガイドライン（R4/2022）

探究を支える教員の経験・マインド・スキルを育てる課題・方向・例

探究経験をいかす仕組みづくり

・演習・卒業研究等、本来多様な探究に従事する機会がある→（特に開放制では）教員養成と切り離されている



・専門分野／学際的な探究経験を教員としてのキャリア形成にいかす仕組み



例：学科のカリキュラムポリシーにおいて専門性を教職にどういかすのかを明記

探究マインドを培う機会創出

・児童生徒とともに学ぶ意識と指導者意識の二項対立
・教科の専門性と社会に開かれた学びの二項対立



・教育実習とは別に児童生徒の学習過程そのものに寄り添う機会の充実



例：児童生徒の探究の伴走を軸としたインターンシップ・地域探究のボランティア

探究スキルを高める内容充実

・初年次教育のアカデミックスキルと教員養成の断絶
・情報機器の操作科目では情報活用能力の育成は学べない



・探究の指導を学ぶ際にアカデミックスキル／情報活用能力の育成を考察する経験



例：総合の指導法／ICT科目で探究シミュレーションと横断的・基盤的スキルの役割理解



総合的な学習の時間の指導法

全体目標: 総合的な学習の時間は、探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力の育成を目指す。
各教科等で育まれる見方・考え方を総合的に活用して、広範な事象を多様な角度から俯瞰して捉え、実社会・実生活の課題を探究する学びを実現するために、指導計画の作成および具体的な指導の仕方、並びに学習活動の評価に関する知識・技能を身に付ける。

*養護教諭及び栄養教諭の教職課程において「道徳、総合的な学習の時間及び特別活動に関する内容」を開設する場合は、(1)(2)を習得し、そこに記載されている一般目標と到達目標に沿ってシラバスを編成する。なお、その場合は学習指導要領の内容を包括的に含むこと。

(1)総合的な学習の時間の意義と原理

一般目標: 総合的な学習の時間の意義や、各学校において目標及び内容を定める際の考え方を理解する。

到達目標: 1) 総合的な学習の時間の意義と教育課程において果たす役割について、教科を越えて必要となる資質・能力の育成の視点から理解している。
2) 学習指導要領における総合的な学習の時間の目標並びに各学校において目標及び内容を定める際の考え方や留意点を理解している。

(2)総合的な学習の時間の指導計画の作成

一般目標: 総合的な学習の時間の指導計画作成の考え方を理解し、その実現のために必要な基礎的な能力を身に付ける。

到達目標: 1) 各教科等との関連性を図りながら総合的な学習の時間の年間指導計画を作成することの重要性と、その具体的な事例を理解している。
2) 主体的・対話的で深い学びを実現するような、総合的な学習の時間の単元計画を作成することの重要性とその具体的な事例を理解している。

(3)総合的な学習の時間の指導と評価

一般目標: 総合的な学習の時間の指導と評価の考え方および実践上の留意点を理解する。

到達目標: 1) 探究的な学習の過程及びそれを実現するための具体的な手立てを理解している。
2) 総合的な学習の時間における児童及び生徒の学習状況に関する評価の方法及びその留意点を理解している。

情報通信技術を活用した教育の理論及び方法

全体目標: 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法では、情報通信技術を効果的に活用した学習指導や校務の推進の在り方並びに児童及び生徒に情報活用能力(情報モラルを含む。)を育成するための指導法に関する基礎的な知識・技能を身に付ける。

(1)情報通信技術の活用の意義と理論

一般目標: 情報通信技術の活用の意義と理論を理解する。

到達目標: 1) 社会的背景の変化や急速な技術の発展も踏まえ、個別最適な学びと協働的な学びの現や、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の必要性など、情報通信技術の活用の意義と在り方を理解している。
2) 特別の支援を必要とする児童及び生徒に対する情報通信技術の活用の意義と活用に当たった留意点を理解している。
3) ICT支援員などの外部人材や大学等の外部機関との連携の在り方、学校におけるICT環境の整備の在り方を理解している。

(2)情報通信技術を効果的に活用した学習指導や校務の推進

一般目標: 情報通信技術を効果的に活用した学習指導や校務の推進の在り方について理解する。

到達目標: 1) 育成を目指す資質・能力や学習場面に応じた情報通信技術を効果的に活用した指導事例(デジタル教材の作成・利用を含む。)を理解し、基礎的な指導法を身に付けている。
2) 学習履歴(スタディ・ログ)など教育データを活用して指導や学習評価に活用することや教育情報セキュリティの重要性について理解している。
3) 遠隔・オンライン教育の意義や関連するシステムの使用方法を理解している。
4) 統合型校務支援システムを含む情報通信技術を効果的に活用した校務の推進について理解している。

(3)児童及び生徒に情報活用能力(情報モラルを含む。)を育成するための指導法

一般目標: 児童及び生徒に情報活用能力(情報モラルを含む。)を育成するための基礎的な指導法を身に付ける。

到達目標: 1) 各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間(以下「各教科等」という。)において、横断的に育成する情報活用能力(情報モラルを含む。)について、その内容を理解している。
2) 情報活用能力(情報モラルを含む。)について、各教科等の特性に応じた指導事例を理解し、基礎的な指導法を身に付けている。
3) 児童に情報通信機器の基本的な操作を身に付けさせるための指導法を身に付けている。
※小学校教諭

改正後の教職課程(平成31年度から実施)

	各科目に含めることが必要な事項	専修	一種
教科及び教科の指導法に関する科目	イ 教科に関する専門的事項 ロ 各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)(専修・一種:4単位)	24	24
教育の基礎的理解に関する科目	イ 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 ロ 教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。) ハ 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) ニ 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 ホ 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解(1単位以上修得) ヘ 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	10	10
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	イ 総合的な学習の時間の指導法 ロ 特別活動の指導法 ハ 教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。) ニ 生徒指導の理論及び方法 ホ 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法 ヘ 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	8	8
教育実践に関する科目	イ 教育実習(学校体験活動を1単位まで含むことができる。)(3単位) ロ 教職実践演習(2単位)	5	5
大学が独自に設定する科目		36	12
		83	59

※「教科及び教科の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」においては、アクティブ・ラーニングの視点等を取り入れること。

小学校と中学校の両免取得に必要な科目の特例【現行制度】

同一学部同一学科においてのみ、教育の基礎的理解に関する科目や道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目、教育実践に関する科目(教職実践演習に限る。)の共通開設が認められており、学生が小学校及び中学校の一種免許状の両免を取得する場合の最低修得単位数は通常の118単位から96単位に減じられている。

※共通開設された科目の単位は、小学校の免許状と中学校の免許状を取得する際に必要な単位としてどちらにも使うことができる。

小学校	各科目に含めることが必要な事項	一種	中学校	各科目に含めることが必要な事項	一種
教科及び教科の指導法に関する科目	・教科に関する専門的事項 ・各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)(各教科それぞれ1単位以上修得)	30	教科及び教科の指導法に関する科目	・教科に関する専門的事項 ・各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)(一定の単位数以上修得すること)	28
教育の基礎的理解に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 ・教職の意義及び教員の役割・職務内容 ・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 等	10	教育の基礎的理解に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 ・教職の意義及び教員の役割・職務内容 ・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 等	10
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	・道徳の理論及び指導法 ・総合的な学習の時間の指導法 ・生徒指導の理論及び方法 等	10	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	・道徳の理論及び指導法 ・総合的な学習の時間の指導法 ・生徒指導の理論及び方法 等	10
教育実践に関する科目	・教育実習(学校インターンシップ(学校体験活動)を2単位まで含むことができる。)(5単位) ・教職実践演習(2単位)	7	教育実践に関する科目	・教育実習(学校インターンシップ(学校体験活動)を2単位まで含むことができる。)(5単位) ・教職実践演習(2単位)	7
大学が独自に設定する科目		2	大学が独自に設定する科目		4
		59			59

同一学部同一学科

課程認定基準
4-8の特例により
共通開設が可能

	普通免許状	特別免許状	臨時免許状
概要	基礎資格（学士の学位等）を有し、大学の教職課程において修得することを必要とする最低単位数を修得した者等に授与	学校教育の効果的な実施に特に必要があると認める場合において授与	普通免許状を有する者を採用できない場合に限り、例外的に授与
授与要件・手続き等	<p><普通免許状の種類></p> <ul style="list-style-type: none"> ・専修免許状（修士課程修了程度） ・一種免許状（大学卒業程度） ・二種免許状（短大卒業程度） 	<ul style="list-style-type: none"> ①担当教科に関する専門的な知識経験や技能を有すること ②社会的信望・教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を有すること <p>のいずれにも該当する者についての推薦に基づいて行う教育職員検定の合格</p>	<p>教育職員検定の合格</p> <p>※教育職員検定については都道府県教育委員会毎に異なる。</p>
学校種・教科の別（※）	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校は学校種 ・中学校・高等学校は教科ごと ・特支は領域ごと 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校、中学校、高等学校において教科ごと 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校は学校種 ・中学校・高等学校は教科ごと ・特支は領域ごと
授与する免許状	教諭の免許状	教諭の免許状	助教諭の免許状
意見聴取の要否	×	○	×
有効範囲	全ての都道府県	授与を受けた都道府県内	授与を受けた都道府県内
有効期間	10年	10年	3年
更新の有無	○	○	×

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	L	M	合計
机間巡視	9	3	8	8	7	6	4	7	1	6	8	7	74
個別支援	9	3	8	1	5	5	6	6	5	6	8	7	69
ふれあい	8	5	6	4	2	1	1	0	0	0	8	0	35
飛び出し対応	9	3	8	2	2	0	1	0	0	0	0	0	25
担任補助	0	1	8	0	3	0	2	1	4	0	0	0	19
運営補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	1	8
アドバイス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	8
児童付き添い	3	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	6
保健室	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
合計	38	15	38	16	19	13	15	14	12	12	39	15	246